

## 2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	期限付き建築物リユース小委員会		主 査 名：柳澤孝次 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 仮設構造運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：宮崎祐助
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	期限付き建築物の期限満了後に、各種部材を再利用するための条件や考え方を整理し、啓蒙書を作成する。 2005 年度：関連情報収集、関連キーワードの整理分類、目次案の作成 2006,2007 年度：啓蒙書素案の作成、PD 等による会員との意見交換の実施 2008 年度：啓蒙書の作成		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	柳澤孝次主査(やなぎさわ伝統建築研究室)、軽部正彦幹事(森林総合研究所)、大山宏(HRS オフィス)、川合廣樹(リスク・ソリューションズ・インターナショナル)、木村麗(建材試験センター)、木村衛(エイ構造研)、小松幸夫(早稲田大学)、坂井正美(関東学院大学)、千田光(住友金属工業)、中島裕輔(工学院大学)、橋元正美(清水建設)、室田達郎(住宅金融普及協会)、野中徹(アルミニウム建築構造協議会)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2007 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s31/">http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s31/</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 検討を進めてきた「建築部材のリユースに関するガイドライン」について、取りまとめ作業を始めた。 2. 付随して、「建築部材が繰返しリユースされる社会」「期限付き建築物に関する基本的な問題」についても、現状および将来展望を取りまとめ中である。 3. 当小委員会のホームページを学会サーバー内に開設した。
委員会活動の問題点・課題	